

【令和元年度 第3号】

R1. 9. 27発行

全日制 開陽だより



全開!

鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099) 263-3710 / FAX (099) 260-8233



高校総文祭参加

第43回全国高等学校総合文化祭（2019佐賀総文祭）美術・工芸部門（佐賀市）に7月28日土曜日・29日日曜日の2日間、卒業年次の石川清楓さんが参加しました。



昨年の鹿児島高校美術展で秀作賞を頂き、7月に行われた総文祭に参加しました。初日は、異なる地域、異なる分野の5人グループでお互いの作品を鑑賞し合いました。材料や制作方法を聞くことができ、大きな収穫でした。二日目の漆塗りの箸の「蒔絵」体験講座では、漆は高湿度と高気温で硬化が早まるため、冷房を止めた中で素早く丁寧に作業する苦勞を味わいました。午後の講評では、私はカブトムシを目立つように描いた陶芸作品を出品しましたが、そのチョイスや羽の削り方が玄人好みだと言われ、新しい発見ができました。

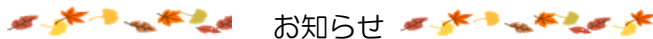
この濃厚な体験を生かしてこれからも発想の幅を広げたいと思います。（石川清楓）

九州大会特別賞受賞!

第6回九州地区高校生介護技術コンテスト（沖縄県浦添市てだこホール）に8月22日木曜日、福祉科中間年次の鬼塚美咲さん、山下沙捺美さん、吉村恵吏さん、の3人が鹿児島県代表として出場しました。



日頃の学習活動で身につけた介護技術力やコミュニケーション力を発揮し、様々な介護場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成することを目的として行われるコンテスト。今回の課題は「左側臥位で寝ている利用者を、スライディングシートを用いて上方移動し、朝食の準備をする」というもの。理学療法士や現場の専門職の方のアドバイスを受けて繰り返し繰り返し練習を積んで本番に臨みました。結果は奨励賞と浦添市長賞を受賞しました。



お知らせ

10月19日(土) 体育祭
11月1日(金)～7日(木) 県民週間学校開放
11月7日(木) 15:15～「わたしの意見」発表会

前期卒業式



9月26日木曜日、令和元年度前期卒業式が行われ、2人の生徒が開陽高校を巣立っていきました。平成28年度に本校普通科に入学した下野みなみさんと宮原舞子さんです。それぞれ挫折を乗り越えて今回の卒業を迎えました。下野さんの言葉です。

再チャレンジのために開陽高校に入学したものの入学年次の前期で留年が確定した。体調管理が上手くいかず、何も手に付かなかった時期に励ましてくれた担任のおかげで変わることができた。二回目の中間年次で文化祭実行委員長を引き受けたことが一番の思い出だ。ラピュタの天空の空を全員の協力で浮かべたことが印象に残っている。

卒年次の皆さんには、私のように油断して単位を落とさないよう、あと半年頑張ってください。

約六年間の高校生活で家族には迷惑をかけた。その分、家族の温かさや優しさを理解した。

二度目の高校生活をやり直すチャンスを与えてくれた開陽高校に感謝している。先生方見捨てないで指導してくださってありがとう。